

■正誤表

平野裕之著『コア・ゼミナール民法Ⅱ 物権法・担保物権法』におきまして、下記の誤りがございました。

お詫びのうえ、訂正させていただきます。

刷数	頁	場所	誤	正
1	32	CASE7-4 5行目	Cが甲地購入してから	Cが甲地を購入してから
1	33	CASE7-5【A】	…、③×（…）	…、③○（取得時効完成後の抵当権者には時効取得を対抗できないが、その後にさらに取得時効に必要な期間を経過した場合、すでに時効援用をして抵当権つきで所有権移転登記を受けていたといった特段の事情がない限り、時効取得により抵当権は消滅する）
1	33	CASE7-5【解説】11行目以下	…抵当権の設定を受けた者である。甲地の…それで十分である。	（以下のように修正）
1	33	CASE7-5【解説】11行目以下	…抵当権の設定を受けた者である。この場合、㉞Bが時効完成後の抵当権に対抗できないため、Aに時効援用をして抵当権つきで所有権移転登記を受けて、さらに取得時効に必要な期間占有しても、抵当権を容認して占有しているため、抵当権つきの所有権を時効取得したことを主張できるにすぎない（最判平15・10・31判時1846号7頁）。㉞ところが、初めて取得時効を援用する場合には、抵当権を容認していたといえる特段の事情がない限りは、再度の時効取得により抵当権は消滅するものとされている（最判平24・3・16民集66巻5号2321頁）。時効完成後の抵当権者にも第5原則を適用し、ただ抵当権を容認していた場合には、抵当権つきの所有権の時効取得しか認められないことになる。Bは自己の土地の一部として占有しているのであり、抵当権を容認していたとみられる特段の事情はないので、再度の取得時効によりBはα地につき抵当権の負担のない所有権を取得しうることになる。よって、③は○が正解になる。	
1	40	【解説】14行目	ABいずれの事例でも、	（削除）
1	42	【A】	効力を消滅する	効力が消滅する
1	56	【解説】10行目	よって、Aは、Bの所有であることを証明できる限り、○ということになる。	よって、Bは、甲機械がA所有であることを証明できる限り、乙地の所有権に基づいてその撤去を求めることができ、○ということになる。
1	57	【解説】8行目	…ができるからある。	…ができるからである。
1	60	4行目	そのため、Cには197条は…	そのため、Cには196条は…
1	69	【解説】1行目	免せしめる	免せしめる

1	84	CASE16-4【A】および【解説】1行目	特別受益者	特別縁故者
1	93	【関連して考えてみよう】1-2行目	あくまでも CA 共有登記…ABC 共有登記へ…	あくまでも DA 共有登記…ABD 共有登記へ…
1	95	1-2行目	Bの相続人Dの登記とAの相続人とする登記に更正することは登記とは同一性を欠く…	Bの相続人Dの登記をAの相続人とする登記に更正することは登記としての同一性を欠く…
1	96	【A】および【解説】6行目・下から2行目	価額	価格
1	96	【解説】12行目	支払能力があること必要とされている。	支払能力があることが必要とされている。
1	109	CASE19-6【解説】2行目	規定がされていないが、	規定がされていないが、
1	114	CASE21-1【A】	①○	①×
1	115	2行目	よって、①は○となる。	よって、①は×となる。
1	133	4行目	異議があるが	意義があるが
1	150	【解説】2-3行目	建替え後の建物に法定地上権の問題…	建替え後の建物のために法定地上権が成立するのかという問題…
1	152	【解説】3-7行目	ただ本問では、…成立を認める。	(削除)
1	164	CASE28-5【Q】1行目	Dは、	Cは、
1	165	CASE28-6 3行目	EがCに対する	EがDに対する
1	167	CASE29-2 3-4行目	AはBに融資総額9000万円の貸付債権	AはBに対して総額9000万円の貸金債権
1	168	CASE29-3【解説】1行目	…場合には、	…場合に、
1	169	CASE29-4【解説】2行目	根抵当権は共同抵当は、	根抵当権の共同抵当は、
1	173	CASE30-4【Q】	消滅される	消滅させる
1	188	【解説】3行目	相殺譲渡	債権譲渡
1	188	【解説】9-10行目	先に請負契約という原因関係があり、それに基づく債権であることを知りつつ債権質を取得したため、Cは300万円について…	債権質の設定・対抗要件具備前に、請負契約という反対債権取得の原因があったため、Cは200万円について…
1	199	【関連して考えてみよう】3-4行目	分離に所有権が復帰	分離によりAの所有権が復帰
1	201	【関連して考えてみよう】6行目	行われているのに、	行われていれば、
1	206	問題文 5行目	Bの甲ポニー園の営業	Aの甲ポニー園の営業
1	206	【A】1行目	①○, ②× (Aは…)	① ×, ②○ (Cは…)

1	206	[解説]13行目 および最終行	(13行目)全部の引き上げが でき○になる。 (最終行)…については×とい うことになる。	(13行目)全部の引き揚げが でき×になる。 (最終行)…については○とい うことになる。
1	210	[解説]4行目	有利に合意を	有利な合意を
1	210	[解説]8行目	3カ月	2カ月
1	213	CASE36-3 1行目	賃借	賃貸
1	214	2行目	折衷説も主張もされている。	折衷説も主張されている。
1	228	[解説]6行目	…もの規定している	…ものと規定している
1	229	【A】	不動産工事	不動産保存